

令和6年度第4回北海道大規模小売店舗立地審議会第3部会 議事録

1 日 時 令和6年9月3日(火) 午後3時00分～午後3時40分

2 場 所 胆振総合振興局 3階大会議室A (zoom含む)

3 出席者

(1) 委員及び特別委員

部会長 栗原 浩平 (室蘭工業大学大学院准教授)
副部会長 八田 茂美 (苫小牧工業高等専門学校教授)
特別委員 小林 洋介 (室蘭工業大学大学院准教授)
特別委員 名須川 一 (一般財団法人静内地区交通安全協会事務局長)
特別委員 杉山 紘子 (学校法人ならの実学園 桜ヶ丘幼稚園副園長)
特別委員 矢島 由佳 (室蘭工業大学大学院准教授)
特別委員 下夕村光弘 (苫小牧工業高等専門学校教授)

(2) 事務局

胆振総合振興局産業振興部商工労働観光課長	早田 武志
胆振総合振興局産業振興部商工労働観光課係長	小笠原 公彬
胆振総合振興局産業振興部商工労働観光課主任	三浦 正浩
胆振総合振興局産業振興部商工労働観光課主任	大越 翔平

4 審議事項

「スーパーセンタートライアル室蘭本輪西店」の法第5条第1項(新設)の届出について
「(仮称)ジョイフルエーカーBUILD-ON 苫小牧」の法第5条第1項(新設)の届出について

5 議事要旨

(1) 事務局から、「スーパーセンタートライアル室蘭本輪西店」に係る法第5条第1項(新設)の届出について、「審議案件に関する概要」及び事務的説明での確認事項に関する説明を行った。

ア 事務的説明での確認事項

交通量が心配な案件については、交通量調査の内容を審議案件に関する概要に盛り込むなどの対応、もしくは、交通量調査を実施しているが結論が見当たらないので、結論を記載いただければ分かりやすいと思う。

(回答)

審議案件に関する概要については、道の共通様式を使用し作成している。あくまでも届出書の概要を記載しており、届出書の内容を全て網羅している訳ではないため、今回のような交通状況がポイントとなるような案件については、概要に記載するのではなく、届出書に記載の内容について、丁寧に説明を加えていく。

また、交通量調査については、交通処理計画資料をご覧いただきたい。目次に記載のページ番号と実際のページ番号がずれている。分かりづらくて大変申し訳ない。

その上で、交通量調査の結論については、33ページに記載があり、現状と開店後のピーク時の交差点の需要率を算出し、全ての交差点において交差点需要率0.9を下回っているため、渋滞は発生しないと予測している。

イ 発言

(部会長)

ただ今の説明について質問・意見等はないか。質問・意見等がなければ、当該届出に対する第3部会としての意見をとりまとめたと思うが、「意見なし」とし、答申することでもいいか。

(全委員)

異議なし。

(部会長)

それでは、「意見なし」とし答申することを決定する。

- (2) 事務局から、「(仮称) ジョイフルエーケー-BUILD-ON 苫小牧」に係る法第5条第1項(新設)の届出について、「審議案件に関する概要」及び事務的説明での確認事項に関する説明を行った。

ア 事務的説明での確認事項

交通量調査を休日に実施しているが、この調査地点が混むのは平日。

加えて、調査時間は9時から18時までのようだが、一番混むのは通勤時間帯である。

苫小牧から千歳に向かう途中で店舗に入るため右折すると、更に混んでしまうと思うため、類似店舗の平日の交通量調査等、何かあれば分かりやすいと思う。

(回答)

今回追加で配布した「休日と平日の比較による考察」をご覧いただきたい。

平日の交通量については、令和3年度に国交省で実施した全国道路・街路交通情勢調査の結果を参考に予測していただいている。

休日の交通量を1とすると、国交省が実施した平日の交通量はピークの夕方の時間帯で1.32という結果となった。この夕方の時間帯は、朝のラッシュ時の時間帯と同等程度の比率と推測し、改めて、交差点の需要率を予測すると、開店前の需要率が0.462、開店後が0.613という結果となり、交差点需要率0.9を下回った。

イ 発言

(部会長)

ただ今の説明について質問・意見等はないか。質問・意見等がなければ、当該届出に対する第3部会としての意見をとりまとめたと思うが、「意見なし」とし、答申することでもいいか。

(全委員)

異議なし。

(部会長)

それでは、「意見なし」とし答申することを決定する。

- (3) 事務局から次回の開催日程について連絡を行った。

6 審議会資料等

審議会答申文及び審議案件に関する概要は別添のとおり。